

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成25年8月13日
【四半期会計期間】	第41期第1四半期(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
【会社名】	株式会社ハマキョウレックス
【英訳名】	HAMAKYOREX CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大須賀 秀徳
【本店の所在の場所】	静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1
【電話番号】	(053)444-0054
【事務連絡者氏名】	常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康
【最寄りの連絡場所】	静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1
【電話番号】	(053)444-0054
【事務連絡者氏名】	常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

1. 訂正の経緯

当社は、平成25年6月下旬に滞留債権の回収進捗について確認を行ったところ、過去の架空売上計上及び取引業者を利用した着服の疑いが生じたことから、平成25年7月12日付で調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。その結果、過年度の架空売上計上及び取引業者を利用した着服が行われていることが判明し、四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正することと致しました。

2. 会計処理

四半期連結財務諸表において過大に計上されていた「営業収益」及び「営業原価」を修正するとともに、架空売上・着服に係る債権の修正等、必要と認められる修正を行いました。なお、第39期以前の不適切な会計処理に基づく損益修正額は、第40期の特別損失に「過年度不正関連損失」として計上しております。

これらの決算訂正により、当社が平成23年8月11日に提出致しました第41期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出致します。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 財政状態の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第40期 第 1 四半期 連結累計期間	第41期 第 1 四半期 連結累計期間	第40期
会計期間	自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30 日	自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30 日	自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31 日
営業収益 (千円)	<u>20,516,479</u>	<u>22,373,624</u>	<u>85,565,701</u>
経常利益 (千円)	<u>1,501,745</u>	<u>1,605,789</u>	<u>6,045,645</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>698,511</u>	<u>828,468</u>	<u>2,836,571</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>736,826</u>	<u>903,367</u>	<u>3,241,778</u>
純資産額 (千円)	<u>22,136,125</u>	<u>25,528,052</u>	<u>24,826,577</u>
総資産額 (千円)	<u>82,471,799</u>	<u>85,772,041</u>	<u>85,283,228</u>
1 株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	<u>83.62</u>	<u>99.18</u>	<u>339.57</u>
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	<u>23.4</u>	<u>25.6</u>	<u>25.0</u>

(訂正後)

回次	第40期 第 1 四半期 連結累計期間	第41期 第 1 四半期 連結累計期間	第40期
会計期間	自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30 日	自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30 日	自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31 日
営業収益 (千円)	<u>20,450,320</u>	<u>22,333,191</u>	<u>85,225,123</u>
経常利益 (千円)	<u>1,435,586</u>	<u>1,565,356</u>	<u>5,705,067</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>591,013</u>	<u>804,099</u>	<u>2,563,709</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>629,329</u>	<u>878,997</u>	<u>2,968,917</u>
純資産額 (千円)	<u>22,028,628</u>	<u>25,230,821</u>	<u>24,553,715</u>
総資産額 (千円)	<u>82,364,302</u>	<u>85,474,810</u>	<u>85,010,366</u>
1 株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	<u>70.75</u>	<u>96.26</u>	<u>306.90</u>
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	<u>23.3</u>	<u>25.4</u>	<u>24.8</u>

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

こうした中、当企業グループの当第1四半期は、営業収益223億73百万円（前年同期比9.1%増）、経常利益16億5百万円（同6.9%増）、四半期純利益8億28百万円（同18.6%増）となりました。

(訂正後)

こうした中、当企業グループの当第1四半期は、営業収益223億33百万円（前年同期比9.2%増）、経常利益15億65百万円（同9.0%増）、四半期純利益8億4百万円（同36.1%増）となりました。

①物流センター事業

(訂正前)

当第1四半期の営業収益は106億13百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は14億15百万円（同9.7%増）となりました。

(訂正後)

当第1四半期の営業収益は105億72百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は13億74百万円（同12.3%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

当企業グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4億88百万円増加し857億72百万円となりました。主な増加要因といたしましては、現金及び預金が1億65百万円、受取手形及び売掛金が4億71百万円それぞれ増加し、有形固定資産が1億79百万円減少したことによるものであります。

(訂正後)

当企業グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4億64百万円増加し854億74百万円となりました。主な増加要因といたしましては、現金及び預金が1億65百万円、受取手形及び売掛金が4億29百万円それぞれ増加し、有形固定資産が1億79百万円減少したことによるものであります。

(訂正前)

純資産につきましては、前連結会計年度末比7億1百万円増加し、255億28百万円となりました。これは主に、四半期純利益8億28百万円の計上と剰余金の配当による減少1億58百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の25.0%から25.6%へと増加しております。

(訂正後)

純資産につきましては、前連結会計年度末比6億77百万円増加し、252億30百万円となりました。これは主に、四半期純利益8億4百万円の計上と剰余金の配当による減少1億58百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の24.8%から25.4%へと増加しております。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,083,325	4,249,118
受取手形及び売掛金	10,926,016	※3 11,397,804
商品	9,121	9,755
貯蔵品	170,555	156,290
その他	1,292,357	1,315,966
貸倒引当金	△42,779	△42,956
流動資産合計	16,438,596	17,085,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,883,831	24,732,053
土地	34,399,126	34,450,324
その他（純額）	3,734,850	3,655,433
有形固定資産合計	63,017,808	62,837,811
無形固定資産	2,024,507	1,997,488
投資その他の資産	※1 3,802,315	※1 3,850,761
固定資産合計	68,844,632	68,686,061
資産合計	85,283,228	85,772,041
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,861,064	6,066,096
短期借入金	28,149,857	27,975,033
未払法人税等	1,338,184	707,131
賞与引当金	589,294	524,090
役員賞与引当金	47,926	15,251
その他	3,940,553	4,579,622
流動負債合計	39,926,881	39,867,226
固定負債		
長期借入金	10,676,012	10,558,695
退職給付引当金	5,135,237	5,136,202
役員退職慰労引当金	359,940	343,195
その他	4,358,580	4,338,669
固定負債合計	20,529,770	20,376,762
負債合計	60,456,651	60,243,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045,050	4,045,050
資本剰余金	3,951,405	3,951,405
利益剰余金	13,392,372	14,062,126
自己株式	△7,698	△7,744
株主資本合計	21,381,129	22,050,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,329	△51,397
その他の包括利益累計額合計	△46,329	△51,397
少数株主持分	3,491,776	3,528,612
純資産合計	24,826,577	25,528,052
負債純資産合計	85,283,228	85,772,041

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,083,325	4,249,118
受取手形及び売掛金	10,450,568	※3 10,879,900
商品	9,121	9,755
貯蔵品	170,555	156,290
その他	1,494,943	1,536,638
貸倒引当金	△42,779	△42,956
流動資産合計	16,165,734	16,788,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,883,831	24,732,053
土地	34,399,126	34,450,324
その他（純額）	3,734,850	3,655,433
有形固定資産合計	63,017,808	62,837,811
無形固定資産	2,024,507	1,997,488
投資その他の資産	※1 3,802,315	※1 3,850,761
固定資産合計	68,844,632	68,686,061
資産合計	85,010,366	85,474,810
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,861,064	6,066,096
短期借入金	28,149,857	27,975,033
未払法人税等	1,338,184	707,131
賞与引当金	589,294	524,090
役員賞与引当金	47,926	15,251
その他	3,940,553	4,579,622
流動負債合計	39,926,881	39,867,226
固定負債		
長期借入金	10,676,012	10,558,695
退職給付引当金	5,135,237	5,136,202
役員退職慰労引当金	359,940	343,195
その他	4,358,580	4,338,669
固定負債合計	20,529,770	20,376,762
負債合計	60,456,651	60,243,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045,050	4,045,050
資本剰余金	3,951,405	3,951,405
利益剰余金	13,119,510	13,764,895
自己株式	△7,698	△7,744
株主資本合計	21,108,267	21,753,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,329	△51,397
その他の包括利益累計額合計	△46,329	△51,397
少数株主持分	3,491,776	3,528,612
純資産合計	24,553,715	25,230,821
負債純資産合計	85,010,366	85,474,810

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業収益	20,516,479	22,373,624
営業原価	18,497,459	20,213,501
営業総利益	2,019,019	2,160,123
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	4,477	—
役員報酬	118,271	116,441
給料及び手当	136,684	139,616
賞与引当金繰入額	17,217	20,101
役員賞与引当金繰入額	11,976	12,951
退職給付費用	※1 7,374	※1 7,156
役員退職慰労引当金繰入額	9,335	9,090
その他	249,950	245,661
販売費及び一般管理費合計	555,288	551,018
営業利益	1,463,731	1,609,105
営業外収益		
受取利息	515	267
受取配当金	16,130	20,933
負ののれん償却額	50,764	50,764
助成金収入	62,223	14,160
雑収入	84,740	61,347
営業外収益合計	214,374	147,473
営業外費用		
支払利息	130,997	109,209
雑損失	45,363	41,579
営業外費用合計	176,360	150,789
経常利益	1,501,745	1,605,789
特別損失		
投資有価証券評価損	44,533	6,952
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	119,041	—
災害による損失	—	4,004
特別損失合計	163,574	10,956
税金等調整前四半期純利益	1,338,171	1,594,832
法人税、住民税及び事業税	612,295	646,495
法人税等調整額	△25,518	39,142
法人税等合計	586,777	685,637
少数株主損益調整前四半期純利益	751,393	909,195
少数株主利益	52,882	80,726
四半期純利益	698,511	828,468
少数株主利益	52,882	80,726
少数株主損益調整前四半期純利益	751,393	909,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,567	△5,828
その他の包括利益合計	△14,567	△5,828
四半期包括利益	736,826	903,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	689,264	823,400
少数株主に係る四半期包括利益	47,562	79,966

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業収益	20,450,320	22,333,191
営業原価	18,496,150	20,212,194
営業総利益	1,954,169	2,120,996
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	5,787	—
役員報酬	118,271	116,441
給料及び手当	136,684	139,616
賞与引当金繰入額	17,217	20,101
役員賞与引当金繰入額	11,976	12,951
退職給付費用	※1 7,374	※1 7,156
役員退職慰労引当金繰入額	9,335	9,090
その他	249,950	246,967
販売費及び一般管理費合計	556,597	552,324
営業利益	1,397,571	1,568,672
営業外収益		
受取利息	515	267
受取配当金	16,130	20,933
負ののれん償却額	50,764	50,764
助成金収入	62,223	14,160
雑収入	84,740	61,347
営業外収益合計	214,374	147,473
営業外費用		
支払利息	130,997	109,209
雑損失	45,363	41,579
営業外費用合計	176,360	150,789
経常利益	1,435,586	1,565,356
特別損失		
投資有価証券評価損	44,533	6,952
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	119,041	—
災害による損失	—	4,004
過年度不正関連損失	112,229	—
特別損失合計	275,804	10,956
税金等調整前四半期純利益	1,159,782	1,554,399
法人税、住民税及び事業税	612,295	646,495
法人税等調整額	△96,410	23,078
法人税等合計	515,885	669,573
少数株主損益調整前四半期純利益	643,896	884,826
少数株主利益	52,882	80,726
四半期純利益	591,013	804,099
少数株主利益	52,882	80,726
少数株主損益調整前四半期純利益	643,896	884,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,567	△5,828
その他の包括利益合計	△14,567	△5,828
四半期包括利益	629,329	878,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581,766	799,031
少数株主に係る四半期包括利益	47,562	79,966

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

(訂正前)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
投資その他の資産	<u>53,479千円</u>	<u>36,202千円</u>
(訂正後)		

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
投資その他の資産	<u>60,686千円</u>	<u>44,716千円</u>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 1 四半期連結累計期間(自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 及び包括利益計 算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>9,835,305</u>	10,681,174	<u>20,516,479</u>	—	<u>20,516,479</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,264	390,695	420,959	△420,959	—
計	<u>9,865,569</u>	11,071,869	<u>20,937,439</u>	△420,959	<u>20,516,479</u>
セグメント利益	<u>1,290,248</u>	173,063	<u>1,463,311</u>	420	<u>1,463,731</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 及び包括利益計 算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>9,769,145</u>	10,681,174	<u>20,450,320</u>	—	<u>20,450,320</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,264	390,695	420,959	△420,959	—
計	<u>9,799,410</u>	11,071,869	<u>20,871,279</u>	△420,959	<u>20,450,320</u>
セグメント利益	<u>1,224,088</u>	173,063	<u>1,397,151</u>	420	<u>1,397,571</u>

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 及び包括利益計 算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>10,613,053</u>	11,760,571	<u>22,373,624</u>	—	<u>22,373,624</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	118,655	425,964	544,619	△544,619	—
計	<u>10,731,708</u>	12,186,535	<u>22,918,244</u>	△544,619	<u>22,373,624</u>
セグメント利益	<u>1,415,194</u>	193,058	<u>1,608,252</u>	852	<u>1,609,105</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 及び包括利益計 算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>10,572,619</u>	11,760,571	<u>22,333,191</u>	—	<u>22,333,191</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	118,655	425,964	544,619	△544,619	—
計	<u>10,691,274</u>	12,186,535	<u>22,877,810</u>	△544,619	<u>22,333,191</u>
セグメント利益	<u>1,374,760</u>	193,058	<u>1,567,819</u>	852	<u>1,568,672</u>

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。
(訂正前)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	<u>83円62銭</u>	<u>99円18銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	<u>698,511</u>	<u>828,468</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	<u>698,511</u>	<u>828,468</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,517	8,353,401

(訂正後)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	<u>70円75銭</u>	<u>96円26銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	<u>591,013</u>	<u>804,099</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	<u>591,013</u>	<u>804,099</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,517	8,353,401

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8 月13日

株式会社ハマキョウレックス

取締役会 御 中

有限責任監査法人 ト ー マ ツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	谷 津 良 明	印
--------------------	-------	---------	---

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	山 田 剛 己	印
--------------------	-------	---------	---

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ハマキョウレックスの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ハマキョウレックス及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年8月9日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。